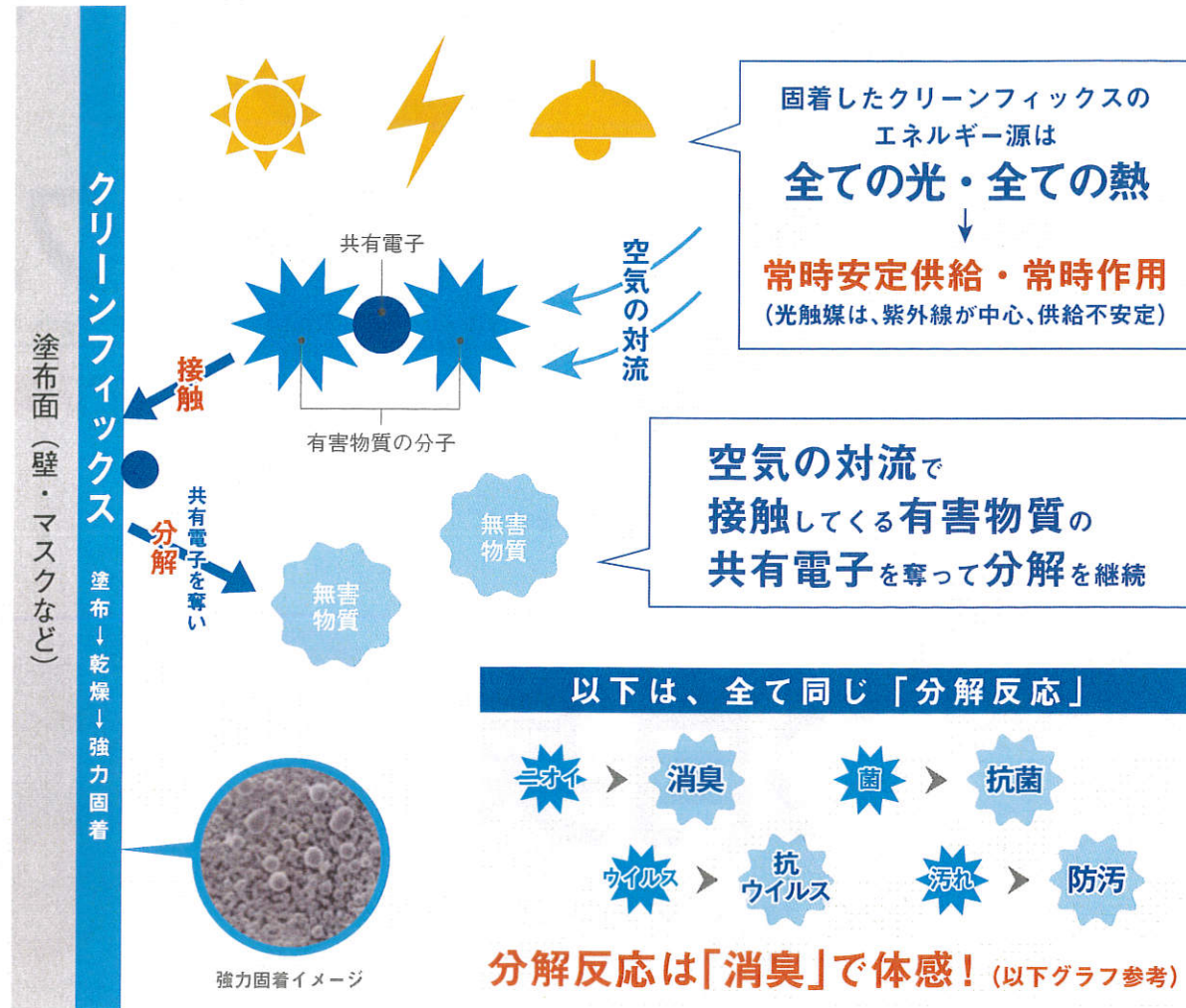
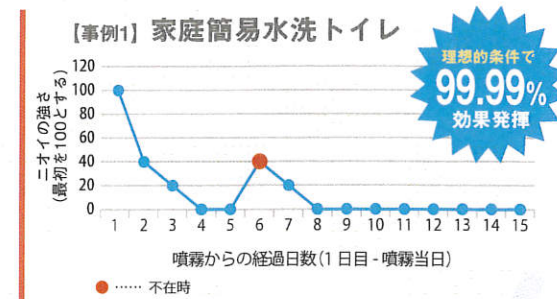


有害物質を継続的に分解

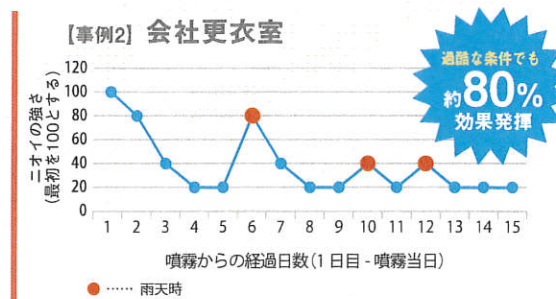
1 クリーンフィックスの固着・分解イメージ



クリーンフィックスの使用事例（消臭）



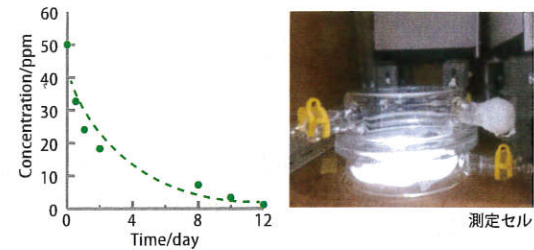
《期間》 2019年3月~4月
 《測定方法》 複数人の臭覚
 《部屋面積》 1.5畳
 《噴霧面積割合》 総表面積の約80% (15㎡強)
 →理想的な噴霧面積割合
 《ニオイ発生源》 排泄物
 《換気》 在宅時のみ



《期間》 2019年3月~4月
 《測定方法》 複数人の臭覚+ニオイセンサー
 《部屋面積》 12畳
 《噴霧面積割合》 総表面積の約15% (10㎡強)
 →噴霧面積過小
 《ニオイ発生源》 人体、衣類、靴
 《換気》 時々

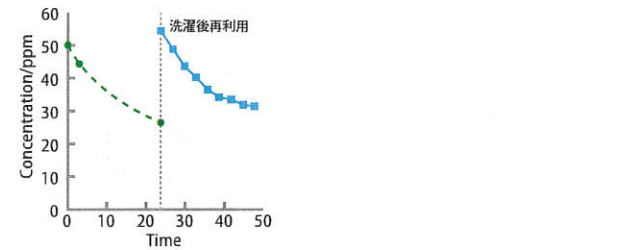
2 分離困難なニオイ物質にも効果を発揮

■アセトアルデヒド長期間除去試験



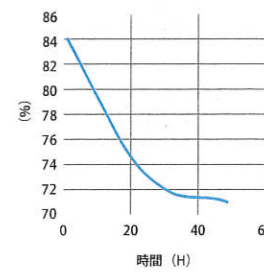
持続的に除去可能 ※可視光照射下

■アセトアルデヒド消臭に対する洗濯試験



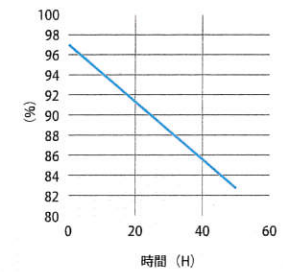
洗濯後も繰返し使用可能 ※可視光照射下

■イソ吉草酸/可視光照射条件による消臭効果 (一般財団法人カケンテストセンターにて測定)



効果的に除去

■硫化水素/可視光照射条件による消臭効果 (一般財団法人カケンテストセンターにて測定)



効果的に除去

3 様々な菌・ウイルスに効果を発揮します

クリーンフィックスは、様々な菌・ウイルス（選択性あり）に対して効果を発揮します。



生菌数の常用対数値
接種直後 4.5
18時間後 1.3以下

殺菌活性値
3.1以上 (= 99.9%以上)

静菌活性値
6.0以上 (= 99.9999%以上)

(一般財団法人ポーケン品質評価機構にて測定)

新グレードは左表の通り **インフルエンザウイルス**

に対して

十分な効果があり

類似構造のウイルスに対しても効果が期待できます。



感染価対数値
接種直後 6.59
2時間後 3.48

抗ウイルス活性値
3.0以上 (= 99.9%以上)

JIS抗ウイルス効果判定
十分な効果あり (=JISの最高評価)

(一般財団法人ニッセンケン品質評価センターにて測定)

4 確かな安全性

クリーンフィックスと他社可視光応答型光触媒との性能比較

	クリーンフィックス	他社R
経口毒性 (LD50)	5000mg/kg	840mg/kg
剖検所見	異常なし (雌マウス)	不明
皮膚刺激性	異常なし (ウサギ)	湿疹、蕁麻疹の可能性あり
遺伝子への影響	異常なし	不明
吸入時の影響	知見なし 成分から考えて無害	全身の倦怠感、喘息